

# いしかりの財政状況

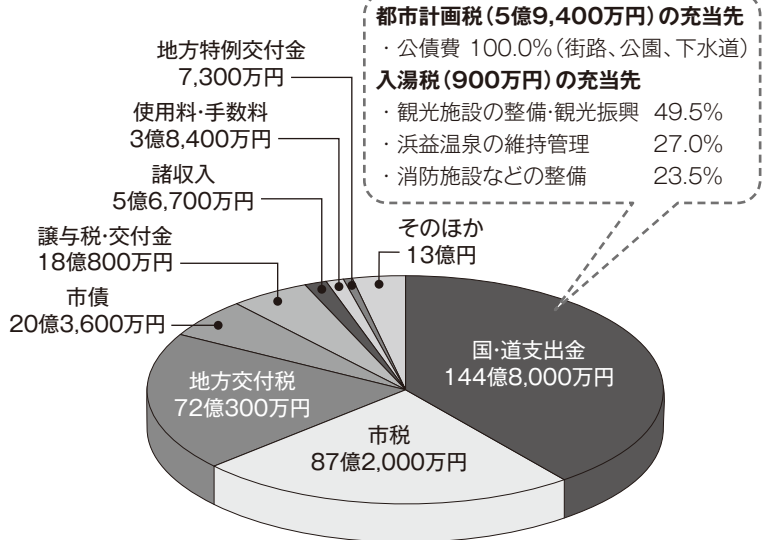
## 令和2年度 一般会計の決算

**歳入総額 365億7,100万円**

※前年度 279億1,500万円 (前年度比 31.0%増加)

### Point

- 市 税** 前年度に比べ **3億9,600万円増加**  
新港地域を中心とする企業の設備投資による固定資産税などが増加しました。
- 国・道支出金** 前年度に比べ **77億4,800万円増加**  
特別定額給付金給付事業費補助金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、エネルギー地産地消事業化モデル支援事業費補助金などが増加しました。
- そのほか(寄附金)** 前年度に比べ **2億3,400万円増加**  
ふるさと応援寄附金などが増加しました。

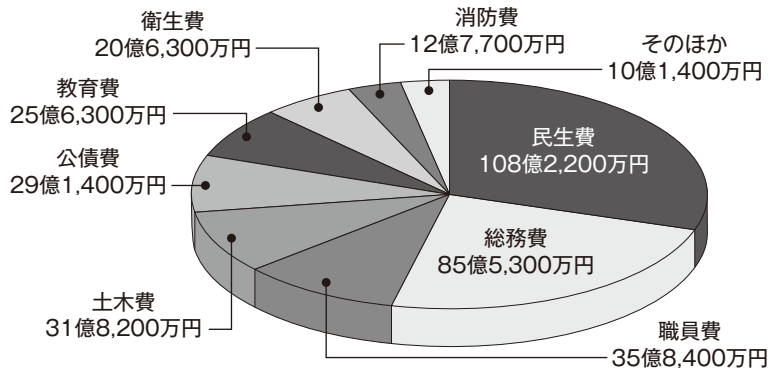


**歳出総額 359億7,200万円**

※前年度 275億8,900万円 (前年度比 30.4%増加)

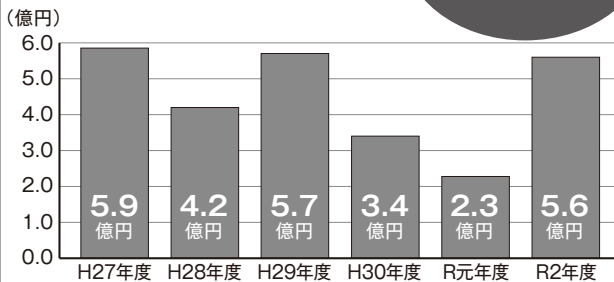
### Point

- 総務費** 前年度に比べ **72億7,600万円増加**  
特別定額給付金給付事業費や新型コロナウイルス感染症対応地方創生推進事業費などが増加しました。
- 土木費** 前年度に比べ **7億1,200万円増加**  
道路橋りょう維持費や公営住宅建設事業費などが増加しました。
- 教育費** 前年度に比べ **2億6,100万円減少**  
義務教育学校施設整備事業の終了などにより減少しました。



### 各年度の実質的な収支

令和2年度  
実質収支  
**5億5,700万円**



※各年度の収支額は、翌年度への繰越分を控除しています (令和2年度から令和3年度への繰越額は4,200万円)

### 性質別に見た歳出

支出が制度的に義務づけられている義務的経費(人件費・扶助費・公債費)では、公債費が給食センター建設に係る元金の償還開始に伴い増加したほか、扶助費では障がい者自立支援事業や特定教育・保育等給付費負担金が増加したことにより、前年度に比べ総額で5億7,800万円増加しました。

また、道路や建物の整備など、固定的な資本形成のための支出である投資的経費では、公営住宅建設による事業費が増加した一方で、厚田義務教育学校施設整備による事業費の減少などにより、前年度に比べ総額で1,600万円減少しました。

毎年の決算を分かりやすく紹介した市HP「石狩市の財政」もご覧ください



### 市債・一時借入金の現在高と1人当たりの負担額 令和2年度末現在

区分	市債残高	1人当たりの負担額
一般会計	311億4,600万円	約53万円
特別会計	3億700万円	約1万円
企業会計	144億5,900万円	約25万円

**一般会計 一時借入金は「なし」**  
※一時借入金とは支出額に対して資金不足が見込まれる場合の一時的な借り入れのこと

市では毎年、6月と12月に予算や決算の状況をお知らせしています。  
 今回は、令和2年度の決算内容や健全化判断比率、令和3年度予算の上半期執行状況をお知らせします。\*金額は概数としています

市HP  
 「財政資料室(予算・決算)」  
 でもご覧いただけます

## 令和2年度 特別会計の決算

特別会計区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険	67億 300万円	68億8,100万円	△1億7,800万円
国民健康保険診療所	1億8,600万円	1億6,300万円	2,300万円
後期高齢者医療	8億8,700万円	8億7,700万円	900万円
介護保険	51億4,800万円	49億8,300万円	1億6,500万円
介護サービス	2億4,290万円	2億4,280万円	9万円
個別排水処理施設整備	4,400万円	4,400万円	0円
土地取得	1億7,000万円	1億7,000万円	0円

## 令和2年度 企業会計の決算

水道事業会計	収入額	支出額	収入支出差引額
収益的収支	20億8,900万円	19億3,600万円	1億5,400万円
資本的収支	5億2,200万円	10億6,400万円	△5億4,200万円

公共下水道事業会計	収入額	支出額	収入支出差引額
収益的収支	15億5,900万円	14億6,700万円	9,100万円
資本的収支	7億2,000万円	12億3,400万円	△5億1,400万円

※収益的収支:企業の経営活動のための収支 / 資本的収支:施設整備や建設改良のための収支

## 令和2年度 健全化判断比率

前年度に引き続き  
 早期健全化基準をクリア

指標	石狩市の健全化判断比率 ( )は前年度数値	早期健全化基準 (イエローカード)	再生基準 (レッドカード)	全道平均	順位 (全道35市中)
実質赤字比率	該当なし(該当なし)	12.64%	20%	—	—
連結実質赤字比率	該当なし(該当なし)	17.64%	30%	—	—
実質公債費比率	7.4%(7.8%)	25%	35%	7.0%	13位
将来負担比率	63.0%(70.7%)	350%	—	38.3%	18位

## 令和3年度 予算の上半期執行状況

### 一般会計

歳入歳出予算額	執行率(歳入)	執行率(歳出)
321億3,207万円	47.9%	66.9%

### 企業会計

区分	収益的収支		資本的収支	
	収入額	支出額	収入額	支出額
水道	9億6,260万円	4億4,209万円	2億4,361万円	4億6,849万円
公共下水道	6億1,482万円	2億2,730万円	5,010万円	4億4,569万円

### 特別会計

区分	歳入歳出 予算額	執行率 (歳入)	執行率 (歳出)
国民健康保険	75億3,903万円	40.9%	42.1%
国民健康保険診療所	1億8,355万円	51.8%	51.4%
後期高齢者医療	9億3,187万円	35.9%	33.7%
介護保険	53億7,184万円	49.1%	41.2%
介護サービス	2億4,983万円	48.9%	96.7%
個別排水処理施設整備	6,195万円	32.7%	59.7%